

②「環境立国・日本」の創造・発信

自然との共生を図る
智慧と伝統

世界最先端の
環境・エネルギー技術

環境立国・日本

日本の「強み」を原動力とし、
幅広い関係者が一致協力して
環境から拓く経済成長・地域活性化を実現

環境保全に携わる
豊富な人材

深刻な公害克服の
経験と智慧

創造・発信

アジアそして世界の発展と繁栄に貢献

持続可能な社会の 「日本モデル」の構築

日本は天然資源に乏しく、限られた国土に人口や産業活動が集中する一方、自然との共生を図る智慧と伝統、社会経済の発展をもたらしてきた環境・エネルギー技術、深刻な公害克服の経験、意欲と能力溢れる豊富な人材など様々な強みを有しており、いわば「ミニ地球」となる持続可能な社会の生きたモデルを創造する条件が整っています。

我が国の自然共生の智慧と伝統を現代に活かすとともに、これらの強みを環境から拓く経済成長や地域活性化の原動力とし、世界の発展と繁栄に貢献する品格ある「環境立国」を「日本モデル」として創造し、アジア、そして世界へと発信します。

「環境立国・日本」に向けた施策の展開の方向

自然との共生
を図る智慧と
伝統を現代に
活かした
美しい国づくり

車の両輪として
進める環境保全
と経済成長・
地域活性化

アジア、そして
世界とともに
発展する日本

持続可能な社会の「日本モデル」の構築

「環境立国・日本」に 向けた施策の展開方向

「環境立国・日本」に向けた施策の展開方向としては、以下の3つの視点を統合的に踏まえることが大切です。

●自然との共生を図る智慧と伝統を現代に活かした美しい国づくり

…里地里山に代表される自然との共生を図る智慧と伝統を現代に再び活かします。

●車の両輪として進める環境保全と経済成長・地域活性化

…社会経済活動における環境問題への対応を通じて、環境保全とともに経済成長と地域活性化の実現を図ります。

●アジア、そして世界とともに発展する日本

…「グローバル・コモンズ(人類共有財産としての地球)」の考え方に立って、我が国の取組がアジア、世界の持続可能な発展と反映のエンジンとなるよう世界各国と手を携えて取組を進めます。

〈今後1、2年で重点的に着手すべき八つの戦略〉

- 戦略1. 気候変動問題の克服に向けた国際的リーダーシップ
- 戦略2. 生物多様性の保全による自然の恵みの享受と継承
- 戦略3. 3Rを通じた持続可能な資源循環
- 戦略4. 公害克服の経験と智慧を活かした国際貢献
- 戦略5. 環境・エネルギー技術を中核とした経済成長
- 戦略6. 自然の恵みを活かした活力溢れる地域づくり
- 戦略7. 環境を感じ、考え、行動する人づくり
- 戦略8. 環境立国を支える仕組みづくり